

プラスタイムズ

岸和田市立山直南小学校
研究推進委員会学力向上係
令和5年6月

☆山直南小学校の学力向上に向けた取り組み☆

保護者の皆さま、普段から本校教育内容へのご理解とご協力、有難うございます。本校では、学習環境の充実と学力向上のために様々な取り組みを行っています。その一端をこの学力向上通信「プラスタイムズ」で紹介いたします。

○少人数指導の充実

本校では、学ぶ意欲の向上と基礎・基本の習得を図るために、3～6年生の算数科において、担任と少人数担当者の協力による分割少人数指導・TT（チームティーチング）指導を行っています。クラスをチャレンジコースとマスターコースに分けて、担任と少人数担当者が指導に当たることで、よりきめ細やかな個別対応ができるようになっていきます。

○マイノート（自主学習ノート）の推進

学校全体でマイノート（自主学習ノート）に取り組んでいます。マイノートの取り組みは、子どもたちの自主的な学習姿勢を育みながら、学力アップを図ることを目的としています。無理をせず一人ひとりが課題を見つけ、それぞれのペースで楽しさを感じながら進めていくことができるようにしています。主として、家庭学習として取り組みますが、授業時間等にも活用し、静かな学習環境づくりの一つとしても取り組んでいます。

また、学校全体に広く紹介する場として、職員室前に掲示板「みんなのマイノート」を設置しています。学校にお越しの際は、ぜひご覧になってください。



○読書活動

岸和田市立図書館から定期的に、各学級40冊程度ずつ学級文庫の貸し出しを利用する取り組みを行っています。また、スクールeライブラリを活用し、タブレットで多くの本に触れ合う機会も設けています。読書は知識や視野を広げるだけでなく、文章に慣れ親しむことで読解力や文章力がつく効果も期待で

きます。本校では、児童のアンケートから、読書が好きと感じている児童が多い一方、読書をする時間が少ないという結果もみられています。ご家庭でも読書ができる環境づくりにご協力をお願いします。

○MoMo さんタイムの実施

学習用端末（児童用タブレット）を活用した学習活動を全校的に取り組んでいます。特に、算数科では各単元末の学習時間に「MoMo さんタイム」として、学習用端末の「e ライブラリ」という学習アプリを活用した学習活動を行っています。児童の理解度に応じて、補充問題や発展問題が提供されるなど、児童それぞれにあった学習を進めることができます。

○MoMo かんタイムの実施

朝の時間は、漢字学習を中心とした国語科授業「MoMo かんタイム」を行っています。一日の始まりを漢字学習で始めることにより、落ち着いた雰囲気の中、集中して学習に取り組む習慣が身についてきています。

漢字の学習は、新出漢字や漢字の用法を学んだり練習したりするだけでなく、漢字探しや漢字集め、漢字クイズなどを通して、漢字の理解を深めたり、漢字学習への興味・関心を高めたりできるように工夫しています。



○算数道場

算数科を通じた異学年交流「算数道場」にも取り組んでいます。上級生が下級生に教える活動を通して、上級生は学習の振り返りを行い、また、下級生は教えてもらう経験を励みに意欲的に学習に取り組んでいます。年に数回の取り組みですが、算数の理解を深めるだけでなく、下級生への思いやりや上級生に対する尊敬の気持ちが育まれる良い機会となっています。

「山直南小学校ホームページ→やまみなみオンラインひろば」で

- e ライブラリ
- スクールEライブラリ (School e-Library)
を、ご家庭でも活用することができます。